

## 健康メモ

## 第63回

### ■ 動悸について

副院長 庄司 好己

普通、健康な人は心臓の拍動を感じません、しかし、左側臥位ではほとんどの人が拍動を感じるし、運動や感情の変化があっても感じます。これらは異常とは考えませんが、動悸が異常なものかどうかを判断するのに、動悸の発生の仕方、拍動の早さ、規則性、その程度などの情報が必要になり、診察の際にはこれらの質問が詳しくなされます。更に息切れ、痛み、筋力低下、疲労感、失神などほかの症状の合併の有無も合わせて聞かれるかと思いますが、これらの合併は不整脈やより重い障害による可能性が高くなるからなのです。患者さんの訴えは、「心臓がドキンとする」「ドキドキする」「心臓が一瞬とまる(つまづく)ようになる」「脈が早くなる」と表現がさまざまです。



動悸を起こす原因はたくさんあり、大きく3つに分類されます。

①生理的な原因、②非心疾患性の原因(心因性と二次性)、③心疾患性の原因(非不整脈性と不整脈性) これらの原因疾患として以下のようなものがあります。

- ①生理的な原因 運動、労作、精神的ストレス、精神的興奮
- ②非心疾患性の原因 心因性・・・心臓神経症、不安神経症、過換気症候群  
二次性・・・貧血、発熱、甲状腺機能亢進症、低血糖、ダンピング症候群、褐色細胞種、薬物使用
- ③心疾患性の原因 非不整脈性・・・大動脈弁閉鎖不全症、その他の弁膜症、先天性心疾患、虚血性心疾患、心不全、心筋症、高血圧  
不整脈性・・・洞性頻脈、徐脈性不整脈、期外収縮、頻脈性不整脈、心房細動

【診断】 全身状態、脈拍、血圧、聴診

【必要なスクリーニング検査】 ECG、胸部X線検査、尿血液生化学検査、心エコー検査、運動負荷検査、Holter心電図検査、心臓カテーテル検査および電気生理学検査

※必要に応じて行う検査：二次性動悸が疑われる場合

- 甲状腺機能(甲状腺刺激ホルモン、freeT3、freeT4)
- 副腎機能(血中尿中CA、尿中バニリルマンデル酸)
- 耐糖能検査

治療は全て原因療法によりますが、まずは原因を明らかにするために病院受診をしてください。もし、非不整脈性心疾患が疑われるならば循環器専門医の評価が大切です。当院でも必要なスクリーニング検査を行っておりますので、是非ご相談下さい。

## 第87回 いきいき健康講座のお知らせ

### 「運動器疾患を予防して、健康な長生きを」

- ・講師 佐藤 哲朗(さとう てつろう)先生  
(仙台整形外科病院院長)
- ・日時 平成22年3月16日(火)
- ・場所 東松島市コミュニティーセンター(2階会議室)  
・住所: 東松島市矢本大溜1-1 ・電話: 82-6969
- ・講演 午後6時30分~7時30分

入場無料!

## Information

### ■ 当院の訪問看護のご紹介

当院では、ご希望の在宅患者様へ、訪問診療及び訪問看護を行っております。寝たきりの方や歩行障害等で、通院が困難な方などを対象としております。訪問診療は月に1回当院医師が患者様のご自宅に伺い診療致します。訪問看護は患者様の病状に合わせ定期的にお伺いして、病状観察や全身のケア、処置、介護相談などを行っております。詳しくは窓口までお気軽にご相談下さい。



## 職員紹介 第97回

今回は西病棟に勤務している  
介護員2名をご紹介します。

高橋 仁美(たかはしひとみ) 《介護員》

- ・出身地 東松島市
- ・趣味 温泉に行くこと。
- ・好きな食べ物 お魚、オムライス。
- ・最近、はまっている事 「大改造! 劇的ビフォーアフター」を見ること。毎日違う入浴剤を入れてお風呂に入ること。
- ・最近、とても驚いた事 ガソリンスタンドに行き、めいっぱい満タンにガソリンを入れようとしたら噴き出してしまった事。…その後洗車しましたあ。



佐藤 亜樹子

高橋 仁美

入社して約1年になります。患者様が毎日、楽しい療養生活を過ごしていただく為に一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

佐藤 亜樹子(さとうあきこ) 《介護員》

- ・出身地 山形県
- ・趣味 ミルクティーを飲みながらDVD鑑賞。
- ・好きな食べ物 からあげ、ミルクティー。
- ・最近、はまっている事 消防署巡り。息子の影響で、休みの日は必ずと言っていいほどいろんな町の消防署を巡らされています(笑)。
- ・最近、とても驚いた事 最近...でもありませんが、山形に比べ雪が少ないこと。

真壁病院に入社して4ヶ月が経ちました。まだまだ勉強の毎日ですが、笑顔を忘れず日々努力し、精一杯がんばりたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

■リウマチ・膠原病外来 毎月第4土曜に診療しています。担当はNTT東日本東北病院長 佐々木毅先生です。

■真壁病院 ホームページもご覧下さい。   アドレス <http://www.itokukai.or.jp/>